

Information

町内の空間放射線量測定結果

鬼北町では、町民の皆さんが身近な放射線量を把握することができるよう、町内の特定箇所にて定期測定を隔月に1度実施し、また今回は各小中学校でも測定しています。

3月の測定結果は以下のとおりです。

問 役場 環境保全課 環境衛生係 内線2131

【空間放射線量測定結果】(測定日：3月19日)

測定場所	測定結果 (毎時マイクロシーベルト)	測定場所	測定結果 (毎時マイクロシーベルト)
鬼北町役場	0.07	広見中学校	0.11
好藤保育所	0.10	日吉中学校	0.10
愛治公民館	0.07	近永小学校	0.10
三島公民館	0.08	好藤小学校	0.12
小倉コミュニティセンター	0.11	愛治小学校	0.11
鬼北町役場日吉支所	0.07	三島小学校	0.11
父野川下農村広場	0.11	泉小学校	0.11
		日吉小学校	0.10

※測定機器は、NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレーション式サーベイメータ(主にガンマ線の測定器)を使用し、地表面から1mの高さ(保育所、小学校は50cm)で実施しています。

※シーベルト…人体が放射線を受けた時、その影響の度合いを表す目安となる放射線量の単位(1シーベルト=1,000ミリシーベルト、1ミリシーベルト=1,000マイクロシーベルト)

※測定値には、気象条件、測定器等により差が出ますので、参考数値となります。

いずれも国の基準【毎時0.23マイクロシーベルト】を下回っており、通常レベルの範囲内で問題のない数値です。

※詳細については、ホームページをご覧ください。

Topics

四国を走る新幹線登場？！



1_運行を祝してテープカット 2_「きじの助」がお出迎え

0系新幹線を模した「鉄道ホビートレイン」の出発式は3月15日、宇和島駅で行われ、この日を楽しみにしていた大勢の来場者で賑いました。

関係者らによるテープカットが終わると、事前または当日申込みをした人たちが乗せた体験乗車を実施。この「鉄道ホビートレイン」の中には、本物の0系新幹線の座席やさまざまな新幹線の模型の展示などがあり、大人も子どもも満面の笑みで乗り込んでいました。

また、この日は近永駅で、町民の方たちがこの列車をお出迎え。鬼北町のゆるキャラ「きほくん」と「きじの助」も一緒になって、この「日本一遅い新幹線」の到着を歓迎しました。

Topics

認知症の方に優しいまちづくり

3月9日、「認知症見守り・SOSネットワーク」のモデル地域である愛治地区で「徘徊高齢者捜索模擬訓練」が行われました。

これは、いざという時の対応力を養い、地域で認知症の方を支える活動への理解を深めることを目的に行われ、地域住民ら47人が参加しました。

徘徊高齢者に扮したスタッフを「見守りステッカー」が貼ってある場所まで誘導するという本訓練。参加した人たちは、慣れない言葉かけに「難しい」と戸惑いを見せながらも、高齢者の目線に立ち、懸命に言葉を選びながら、目的の場所まで優しく誘導していました。



1_徘徊高齢者役のスタッフに優しく声をかける参加者ら 2_子どもたちも親切に、丁寧にスタッフを誘導